

# 藤原ゆみこ日本画展 一屏風 2025—

FUJIWARA YUMIKO Solo Exhibition

## 時に棲む彩VI

# 藤原 ゆみこ 日本画展

— 屏風 2025 —

FUJIWARA YUMIKO Solo Exhibition

## 時に棲む彩VI

2025年 1月6日(月)～31日(金)

open 8:30～close 20:00

土・日・祝祭日休館 | 入場無料

協賛：中川特殊鋼株式会社

日本画の表現形態として古くから伝えられてきた一屏風一。  
平面でありながら立体としての強さをも併せ持ち、  
衝立という生活建具の機能をも有する優れた形式。  
本展は金箔・銀箔地の六曲一双屏風を中心に展覽いたします。  
その古くて新しいかたちと、墨・金箔・銀箔・岩絵具などの  
日本画材の魅力、そして象徴性と装飾性の共存する  
世界観を御覧いただきたく存じます。

2025年 1月6日(月)～31日(金)

8:30～20:00 | 土・日・祝日休館

入場無料

1/6,8,10,15,20,21,22,27,28,31日 作家在廊

### 藤原ゆみこプロフィール

日本画家 東京藝術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業 同大学大学院美術研究科修了  
東京藝術大学研究室勤務の後、アトリエ・ブナン設立・主宰、多くの公共スペースの壁画、屏風絵、アートプランを手掛ける。  
併せて、個展を中心とした作品発表を例年展開している。  
古典技法を重視しつつ現代性を合わせ持つ作品群には、真摯な写生を元に展開された作画と装飾性、同時に抽象的・象徴的表現もが  
含まれる。作品は、屏風・掛け軸等の古典的表現形態をとりつつ、同時代における住・公共空間への協調をも図る。  
また、心身の疾病・障害・認知症等を抱えた様々な年齢層の方々への表現ワークショップを施設・病院へ出向いて行っている。  
特に高齢者施設での通年ワークショップは、作品制作との両輪をなす重要な活動である。

#### ■パブリックコレクション

- ・中川特殊鋼株式会社・医療法人社団いばらき会・明治神宮明治記念館末広の間壁画
- ・堺市シビック総合施設・私立葵陵高等学校・日立シビックセンター・常陽史料館
- ・座間市ハーモニーホール壁画・社会福祉法人心守会・立川市立図書館
- ・札幌厚生年金基金ビル壁画・名古屋第二日赤病院壁画・会津中央病院屏風 他

#### ■著書

「赤い星と青い星」「一度も抱かれなかった人間の話」「おっちゃんの長い夏休み」他

#### ■特別寄稿論文

「高齢者介護施設でのアートクラスー自らを取り戻すために」  
臨床描画研究 Vol.28  
「藝術の地平—ケアへの繋がり」 西日本芸術療法学会誌

